

歴鉄

第182回天理ギャラリー展

日本最大の私鉄

「近鉄」

110年の軌跡

2024[令和6年]

9.7[土]～12.7[土]

I期 [大阪・奈良・伊勢への^{みち}路] 9月7日(土)～10月22日(火)

II期 [日本最大の私鉄へ] 10月26日(土)～12月7日(土)

会場 | 天理ギャラリー

開館時間 9:30～17:30(入館は17:00まで)

休館日 毎週日曜日 10月23日(水)～10月25日(金)

入場料 600円 (高校生以下無料)*障がい者とその介護者1名は無料。受付で障がい者手帳等またはミライIDをご提示ください。



特急かもしか号ヘッドマーク
(近畿日本鉄道 昭和36~40年)

第182回天理ギャラリー展

歴鉄

日本最大の私鉄「近鉄」110年の軌跡



京都―橿原神宮駅間特急運転開始記念特急券
(近畿日本鉄道 昭和39年)

近畿日本鉄道(近鉄)の母体である大阪電気軌道が、創業路線である奈良線を大正3(1914)年に開業し110年を数えます。幾多の合併・再編を経て、大阪府・奈良県・京都府・三重県・愛知県に路線を持つ日本最大規模の私鉄となった近鉄は、都市間交通だけでなく、名所旧跡への重要な交通手段として発展してきました。本展では乗車券や関連する紙資料を中心に、大私鉄の歴史をひもとく、地域住民の足としてはもちろん、広範囲のネットワークとして果たしてきた役割について紹介します。

まず第Ⅰ期【大阪・奈良・伊勢への路^{みち}】では、大阪電気軌道及びその直営子会社が敷設した路線を取り上げ、創業路線である奈良線(都市間輸送、観光地奈良)、橿原線(橿原神宮)、そして三重県に至る大阪線・山田線(伊勢神宮)の資料から、現代的な都市間交通と、伊勢神宮に代表される観光地への輸送を念頭に置いたエリア拡大について観てみます。

第Ⅱ期【日本最大の私鉄へ】では、大軌グループが買収統合した会社の路線を取り上げ、大阪鉄道(南大阪線)、伊勢電気鉄道(名古屋線)、奈良電気鉄道(京都線)など、近鉄が日本最大の私鉄へと規模拡大した大きな要因であるM&Aの経緯を紹介し、経営陣の思惑や時代の流れに翻弄された各路線の歴史をたどります。

新規路線開業やM&Aがダイナミックに行われていた頃に光を当てることで、日本最大の私鉄黎明期における脈動を感じていただければ幸いです。



大阪阿部野橋駅入場券(大阪鉄道 昭和10年)



開業当初の乗車券(大阪電気軌道 大正3年)



硬券印刷機
(国友鉄工所 昭和44年)

イベント

記念講演会「近鉄電車の110年」

講師 | 三木理史氏(奈良大学教授)

日時 | 10月5日(土)13:30~15:00

会場 | ワイム貸会議室神田Room7A

〒101-0047 東京都千代田区内神田1-18-12内神田東誠ビル 7F
JR神田駅西口より5分、東京メトロ銀座線神田駅4番出口より5分、
東京メトロ丸の内線淡路町駅 A4番出口より6分

参加費 | 500円

(展覧会入場券セット1000円、入場券2回分セット1500円)

定員 | 100名/当日先着順

ギャラリートークとキップイベント

ギャラリートーク (学芸員による展示解説)

硬券切符印刷実演

(切符印刷の様子を見たり、出札・入鉄体験ができます)

オリジナル硬券切符製作ワークショップ

(選んだ版で唯一の切符を作成できます)

日時 | 9月7日(土)、10月4日(金)、10月22日(火)、
10月26日(土)、11月9日(土)、12月7日(土)
各日13:30~15:15

会場 | 天理ギャラリー

ワークショップ参加費 | 500円(先着20名)

展示観覧には別途入場料が必要です



ワークショップ
オリジナル硬券切符見本

○ご来場先着500名様に、

オリジナル開催記念切符及び近畿日本鉄道提供リーフレットを贈呈いたします

天理ギャラリー

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町1-9 東京天理ビル9階
TEL 03-3292-7025

<https://tokyotenrikyokan.co.jp/gallery/>

天理参考館ウェブサイト

<https://www.sankokan.jp/>

展覧会・イベント情報をご覧いただけます

